



# 横浜訓盲学院 だより

第60号 (2024年3月号)

2024年2月28日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL : <http://kunmou.jp/>

代表 TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627 E-mail : [jimu@kunmou.jp](mailto:jimu@kunmou.jp)

普通部 (直通) TEL/FAX:045-662-1710 医療科 (直通) TEL/FAX:045-662-1833

## 神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された

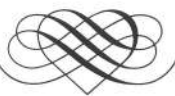


学院長 笹野 信治

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」(ヨハネによる福音書第3章16節)

誰もが楽しみにしているクリスマス礼拝、祝会が12月23日(土)に行われました。今年は、全員一緒に礼拝を守ることができました。今年初めて、フェリス女学院中学校・高等学校のハンドベル・クワイアの生徒も一緒に参加してくださいました。祝会のハンドベル演奏では、初めて聞く透き通る音色に、子どもたちも真剣な面持ちで聞き入りました。祝会では、みんなが持てる力を十分に発揮して一生懸命取り組み、家族の皆さんのたくさんの声援がありました。

聖書では、イエスさまがお生まれになったことに関して「その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。……永遠の命を得るためである。」と記しています。神さまの独り子であるイエスさまが、クリスマスの夜にこの世にお生まれになった目的がはっきりと書かれている箇所です。神さまの御計画によって、イエスさまをこの世に誕生させてくださったのは、私たち一人ひとりを心から愛して下さり、わたしたちが滅びないで、永遠の命を得ることができるようにして下さったからなのです。それは大きな恵みです。そして、「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」(ヨハネ13:34b)とされています。私たちも神さまの愛をしっかり受け止め、学校も愛あふれる学校にしていきたいものです。



「神がまずわたしたちを愛して下さったからです。」

ヨハネの手紙 I 第4章19節

《3月の聖句》

月が輝いているのは太陽の光を反射しているから。わたしたちが誰かを大切に思うのは、神さまがわたしたちを大切に思ってくださいる事を知っているからなのです。

## 収穫感謝礼拝

11月16日(木)



11月16日(木)、横浜訓盲学院講堂にて4年ぶりに、教職員、在校生が一堂に会し、収穫感謝礼拝を行うことができました。牧師先生は「使徒言行録14章17節」を引用され、神さまがいろいろなお恵みを与えてくださっている、すなわち、私たちは神さまによって満たされていることを分かりやすくお話ししてくださいました。

学院では毎年収穫感謝礼拝に合わせて献金を募り、日ごろお世話になっている方々にシクラメンをお届けしています。今年、小中グループは馬の博物館に大変お世話になったので、児童・生徒4名、教員3名でお花を届けに行き、感謝の気持ちを伝えました。学芸員や受付の方々は「ありがとうございます」と言い、とても喜んでくださいました。



## PTAバザー

11月18日(土)



11月18日(土)にPTAバザーが開催されました。今年度は良い天候の中、4年ぶりに制限のない通常開催をすることができました。

普通部では、幼児・児童・生徒が作ったお菓子などをはじめ、手作りの製品などを販売しました。理療科では3年生の生徒を中心にクイックマッサージを行いました。保護者ブースでは、キャラメルポップコーンやフランクフルト、わたあめなどを販売しました。

今年も、普通部、理療科、講堂の販売とも、多くの方々に来場していただき、大盛況のPTAバザーとなりました。

商品の提供をして下さった大勢の皆さま、当日出店くださったワタミさん、地域作業所のわくわくわ〜くさん、デイセンターつぼみさんをはじめ、ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



## 視覚障がい

≡ 知識

## 「盲ろう～目と耳の両方に障がい併せ持つ状態～について」

今年のお正月、NHKで「盲ろう」に関する番組が立て続けに放映されました。

盲ろう者の大学教授である福島 智(ふくしま さとし)さん親子をモデルにした映画「桜色の風が吹く」と、ハートネットTV「フクチッチ」です。このうち、「フクチッチ 盲ろう 前編」では、横浜訓盲学院の取り組みが短く紹介されました。

「桜色の風が吹く」は、2022年秋に全国公開された映画で、福島さんがお母様と一緒に「指点字」をコミュニケーション手段として確立させ、大学に合格するまでの日々がていねいに描かれています。

その後の福島さんのご活躍もあって、「盲ろう」の方のコミュニケーション手段として指点字が有名になりましたが、実際には盲ろう児・者一人ひとりの状況や盲ろうの状態になった時期によって、様々な手立てが使われています(身振りサイン、触手話、指点字、指文字、手書き文字、音声……)。その方に応じたコミュニケーション手段を保護者や支援者とともに見つけ、その方で自身が活用できるようになると、一人ひとりの世界が大きく広がります。横浜訓盲学院では、直接的な体験を積み重ね、それをそのお子さんのわかる「コトバ」にして共有するやりとりを大切にしています。

(参考資料:東京盲ろう者友の会HPIほか)

**サウンド・テーブル・テニス (STT) 大会**

12月16日(土)



12月16日(土)、サウンド・テーブル・テニス (STT) 大会が平塚盲学校で開催されました。本校からは普通部の生徒5名が参加することができました。

この日のためにクラブ活動や朝練習に真剣に取り組み、これまでの成果を発揮する大舞台となりました。白熱した試合が繰り広げられ、本校の生徒からラリー大会の部で1位、2部・エンジョイルールの部で2位の成績を収めることができました。帰りのバスの中では、互いをたたえあい、全てをやりきった表情でぐすり眠る生徒もいました。



**クリスマス礼拝・祝会 (ページェント)**

12月23日(土)



小中グループのオリジナルページェントでは、それぞれが日々取り組んでいる課題を、披露する見せ場がありました。ヨセフの床からの立ち上がり、マリアのイスからの単独の立ち上がり、博士の単独歩行、天使の書字や歌声、輝く星の段差の登りなどがありました。本番に向けて、セリフを覚えたり、衣装や被り物が苦手な生徒も受け入れたりしながら、グループで行う練習以外にも、個別に練習に励む姿がありました。

本番では、これまでの練習の成果と個性を光らせ、立派に舞台に立つ児童・生徒でした。最後のダンスでは、小中グループらしく、元気に会場全体を巻き込み、明るいお祝いムードになったと思います。



**フラワーアレンジメント**

1月25日(木)

1月25日(木)、日本フラワーデザイナー協会様による「花の宅配便事業」が開催されました。

当日は、日本フラワーデザイナー協会名誉本部講師の川上悦子先生、若松静子先生をはじめ15名の先生方に来校いただき、子どもたちにお花のアレンジメント作りを丁寧に優しく教えていただきました。



事前準備として、前日にお花の種類や本数、道具の確認を行いアレンジメントサンプル作りなどもしていただきました。

当日は、先生方が各グループの教室で、子どもたちにお花のアレンジメント作りを丁寧に優しく教えてくださり、子どもたちは作品作りに真剣に取り組み、上手に出来上がった作品に笑顔いっぱい表情をみることができました。

2016年から毎年、お花に触れる機会を与えてくださいました日本フラワーデザイナー協会様、先生方ありがとうございました。

**思うツボ 足りていますか? タンパク質**

タンパク質は身体を作る主成分となります。筋肉、臓器、皮膚、爪、髪など、あらゆる組織を作る成分となっています。このほかには具体的にどのような働きをしているのでしょうか。

①ヘモグロビンの原料になる

ヘモグロビンとは赤血球の中にあるタンパク質です。赤血球は酸素を運びますので、不足すると貧血になってしまいます。

②免疫グロブリンの原料になる

免疫グロブリンとは「抗体」のことで、身体に侵入してきた細菌やウイルスを排除する働きをします。

③酵素の原料となる

「消化酵素」という言葉でご存じかもしれませんが、実は酵素は全身で働いている物質です。酵素は生物が生きていくために欠かせません。

このようにタンパク質は人間の体を形成する上でなくてはならない栄養素です。この機会に普段の食生活の中で意識的に摂取してみたいかがでしょうか。

《今後の行事予定》

3月

19日(火) 2023年度卒業式・修了式  
21日(木)~春休み

4月

1日(月) 理療科新生オリエンテーション  
8日(月) 2024年度入学式・始業式

《2024年度生徒募集》

◎募集定員(各部若干名)

- 【普通部】 幼稚部・小学部・中学部  
          高等部普通科・専攻科生活科
- 【理療科】 高等部専攻科保健理療科  
          高等部専攻科理療科

◎募集期間《二次募集》

普通部、理療科ともに3月1日(金)まで随時

◎お問い合わせ 代表 TEL.045-641-2626

臨床実習のご案内

(2024年3月1日~15日の期間について)

★あんま・マッサージ・指圧・はり灸★  
【水・木・金曜日】

当学院の理療科では、授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり・灸の臨床を行っています。是非ご利用下さい。

料 金 一律 1,000円

時 間 11:00~  
(50分)



◆ご予約はお電話で!

当日の朝 8:50~9:15

電話 090-9009-5882

◆お問い合わせは理療科まで

電話 045-662-1833

※1) インフルエンザ等の状況により変更となる場合があります。  
2) 2024年4月以降の実施日や時間等につきましては、お問合せ下さい。

寄付金贈呈式

12月20日(水)、「神奈川県青年商工会」様より寄付金贈呈式が管理棟2階で行われ、(学)横浜訓盲学院 笹野信治学院長と、(福)横浜訓盲院 伊藤紀子施設長にそれぞれ、李忠俊会長から寄付金を受領いたしました。

あたたかいご支援・ご配慮を頂きまして、誠にありがとうございます。



国家試験

2月24日(土)、25日(日)に第32回あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゆう師国家試験が行われ、今年度は3名の生徒が受験しました。3年前の入学からスタートした受験勉強の集大成でしたので、今はホッと一息ついていることと思います。

全員合格を目指し、理療科みんなで取り組んできました。合格発表は3月26日(火)です。受験した全生徒が資格を取得し、本当のスタートが切れるよう、教職員一同心から願っています。

院外臨床実習のご案内

院外臨床実習とは、学院臨床室以外の場所で生徒たちがおこなう実習です。日頃の感謝の気持ちを込めて、毎年、学院周辺の町内会館にてマッサージを行っています。是非ご利用下さい。

料金：無料

〔2024年〕3月13日(水) 柏葉町内会館

14日(木) 麦田地域ケアプラザ

15日(金) 柏葉公園内集会所西竹之丸

◆お問い合わせ先/各町内会まで◆

※インフルエンザ等の状況により変更される場合があります。

●ご協力をお願い●  
(2024年度 賛助会員)

子どもの視覚障がい教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしくお願ひ申し上げます。

- 【年会費】 法人(1口)10,000円/個人(1口)1,000円(口数は問いません)
- 【お支払い方法】 ・郵便振替[加入者名]学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)  
・現金
- 【その他】 会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。  
寄付金控除については「所得控除制度」と「税額控除制度」のいずれかの制度をご利用いただけます。
- 【お問合せ先】 横浜訓盲学院 事務局 TEL.045-641-2626